

**契約者・入居者を対象とした会員組織「三菱地所のレジデンスクラブ」  
新たなエリアコミュニティの創造「街とつながるレジデンスパーティ」を始動  
～第一弾として「ザ・パークハウス 青砥」でハロウィンパーティ・防災訓練を実施～**

三菱地所グループにて分譲・賃貸・管理する住まいの契約者・所有者・居住者を対象とした会員組織「三菱地所のレジデンスクラブ」は、この度、新たなエリアコミュニティの創造を目的に、マンション居住者の方々と地域をつなぐ「街とつながるレジデンスパーティ」を始動し、第一弾として「ザ・パークハウス 青砥」にて、地元商店と連携したハロウィンパーティ（10月31日）と葛飾区と連携した防災訓練（11月14日）を実施しました。

これまでマンション内における居住者同士のコミュニティ形成を支援する活動を行ってきましたが、常日頃から居住者と地域の商店・住民の方々がつながりを持つことは、児童の見守りといった防犯面だけでなく、防災面でも災害時に物資や情報の提供を受けやすくなる等、互助の面で双方に利点があり、地元商店としても居住者に店舗を知ってもらい、商店街の活性化につなげたいというニーズが存在します。そこで三菱地所グループは、イベント・防災活動支援等を通じてマンションと地域・街とのつながりを深め、防災面にも寄与できる新たなエリアコミュニティ創造の支援活動を強化・注力していきます。

第一弾となる「ザ・パークハウス 青砥」では、「街とつながるハロウィンパーティ」と称し、マンション敷地内の公園（公開空地）を活用し、参加人数400名にもものぼるイベントを実施しました。公園内に青戸商店街の店舗や三菱地所グループによる模擬店が出店。出店店舗の紹介MAPをマンション全戸に配布したほか、プレゼントも地元商店から用意し、居住者の方々に店舗を知ってもらうきっかけづくりを行いました。公開空地で行うことで、マンション周辺にお住まいの方も参加できるイベントとし、地元クイズの催しなどを通して地域全体でコミュニケーションが図れるイベントとしました。

また、「三菱地所グループの防災倶楽部」による災害時の被災生活も想定した、実効性の高い防災訓練支援も行いました。地元自治体である葛飾区との連携により、通常の訓練メニューに加え、区の防災課長より区の防災に関する考え方のご案内があったほか、起震車体験やスタンドパイプ訓練も実施しました。当日は雨天にもかかわらず約160名の居住者の方にご参加いただきました。

「三菱地所のレジデンスクラブ」では、エリアやマンションの特性・ニーズに即した「街とつながるレジデンスパーティ」を継続的に実施していきます。第二弾として、三鷹駅南口の商店とその周辺に所在し三菱地所グループが分譲・賃貸・管理する複数のマンションをつなげる「（仮称）三鷹でつながるレジデンスパーティ」を2016年1月中旬に実施予定です。

今後も会員の皆様により安心・快適にお住まいいただくために、様々な情報やサービス・イベント等を提供していきます。



## <「ザ・パークハウス 青砥」イベント概要>

### ■街とつながるハロウィンパーティ

日 時：10月31日(土)11時30分～15時

参加人数：約400名（うち三菱地所グループより20名参加）

参加店舗：青戸商店街より8店舗

内 容：地元商店による出店（焼きそば、お好み焼き、モツ煮、煎餅、おにぎり、ドリンク）  
三菱地所グループ縁日（ヨーヨーすくい、綿菓子、地元クイズ）  
マンション居住者の仮装パレード（参加者に地元花屋の鉢植えプレゼント）  
地元呉服屋によるゆかた着付け教室



### ■防災訓練

日 時：11月14日(土)9時30分～12時30分

参加人数：居住者約160名（三菱地所グループより防災倶楽部メンバー15名参加）

葛飾区防災課、消防署、地元消防団の協力のもと実施

訓練内容：安否確認、起震車体験、AED訓練、スタンドパイプ訓練、  
マンホールトイレ組み立て訓練・簡易トイレ用凝固剤使用体験、炊き出し訓練  
「そなえるカルタ※」（2015年度グッドデザイン賞受賞）を活用した災害時の留意点説明

※東日本大震災の被災地等の実地に基づいた経験や防災に関する情報などをわかりやすく伝えるツール



## <「ザ・パークハウス 青砥」概要>

### 物件概要

所在地：東京都葛飾区青戸7丁目32番3  
交通：京成本線・押上線「青砥」駅徒歩13分  
敷地面積：13,945.15㎡  
規模：20階建  
住戸数：528戸



### 事業スケジュール

2007年1月 用地取得  
2011年4月 着工  
2011年10月 マンションギャラリー開設（青砥駅前のサンロード商店街内に設置）  
2012年2月 販売開始  
2013年8月 一斉引き渡し

### 購入者特性

居住地：地元葛飾区は約3割弱にとどまる。その他京成線沿線の千葉方面等、幅広い  
年齢層：30歳台が約半数  
家族数：2人47%、3人32%、4人11%（ファミリー、プレファミリーが大半）  
上記から、本エリアをよく知る地縁のある居住者は少ない。

販売時、マンションギャラリーを商店街内に開設したため、販売担当者は各商店に訪問し、物件資料を設置いただくなど、本物件に対し地元商店の理解を得るべく努めました。引き渡しから2年以上経過して開催した今回のイベントについても、販売時に構築した関係を活かし、商店会ならびに各商店に働きかけを行いました。

東日本大震災では、実際に地元商店との連携で円滑な避難活動ができた事例も確認できています。

## <「街とつながるレジデンスパーティ」今後の予定>

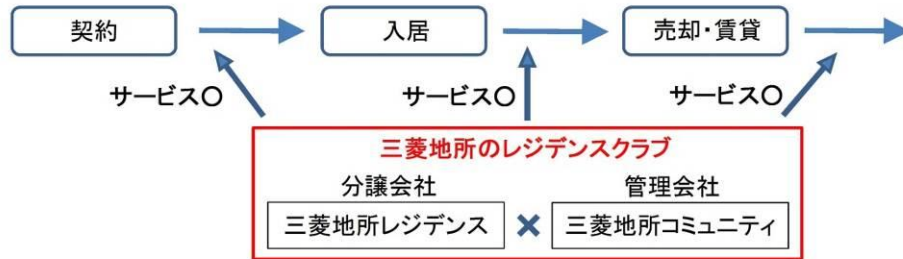
第二弾は、三鷹駅南口の商店会とその周辺のマンションをつなげる「（仮称）三鷹でつながるレジデンスパーティ」を来年1月中旬に実施予定です。

三鷹エリアに所在し、三菱地所グループにて分譲・賃貸・管理する複数のマンション※を対象とし、レジデンスクラブ会員の皆様に地元商店に足を運んでもらう仕掛けとして、シールラリーを実施します。商店の協力のもと、実際に商店をご利用いただいた方にシールをお渡しし、シールを集めた会員の方には当クラブからプレゼントを差し上げる企画です。

※三鷹市・武蔵野市内に所在し、三菱地所レジデンスが供給・引き渡し前のマンション及び三菱地所コミュニティが管理する46物件・計2,700戸超のマンション（2015年11月現在）

## <「三菱地所のレジデンスクラブ」について>

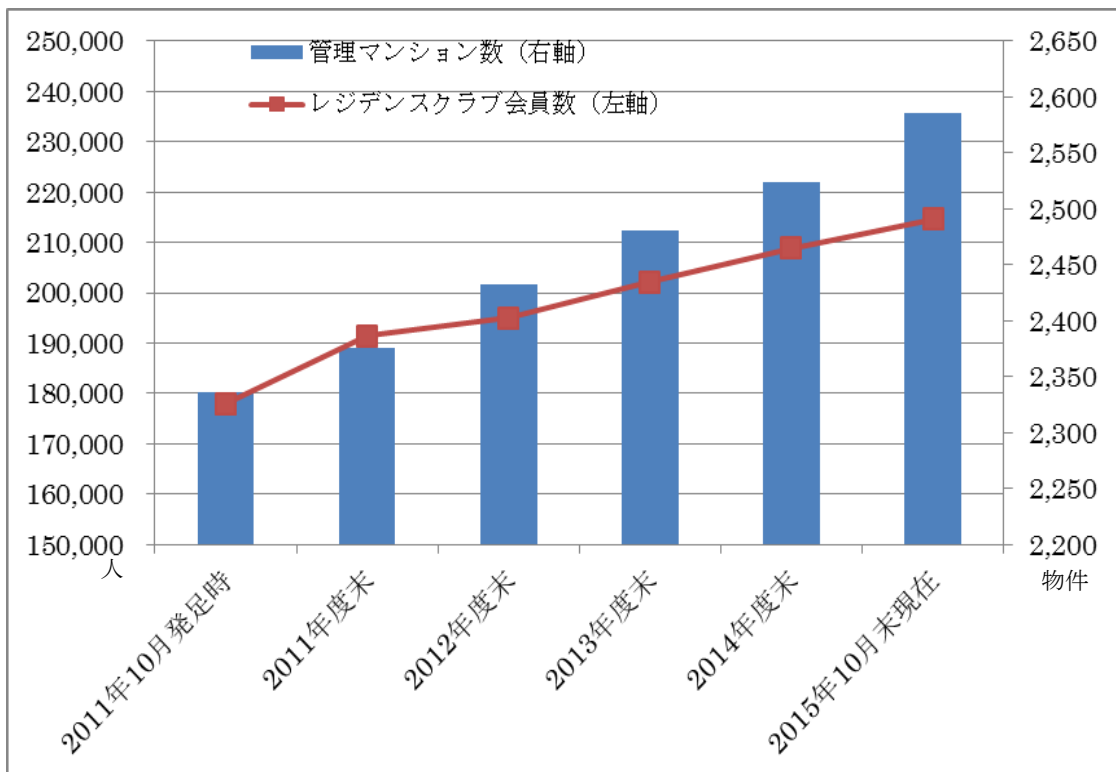
分譲会社の三菱地所レジデンスと管理会社の三菱地所コミュニティの2社で共同運営することで、ご契約直後から、お引渡し後まで連続したサービスを提供。所有者が中古物件として売却した場合の買主や、住まいを賃貸に出す場合の入居者も会員対象となるため、転勤等でお住まいを売却・賃貸する場合にも、メリットが生じます。



また、三菱地所コミュニティが管理している物件\*を対象としているため、首都圏、関西圏、名古屋、広島、福岡と幅広いエリアでサービスを展開していることも特徴となります。そのため、エリア独自のイベント等を開催するとともに、エリアならではのコンテンツを別エリアにお住まいの方にもご紹介・提供することができます。

※一部対象外物件あり

「三菱地所のレジデンスクラブ」会員数推移



「三菱地所のレジデンスクラブ」WEB サイト : <https://www.resiclub.com/>